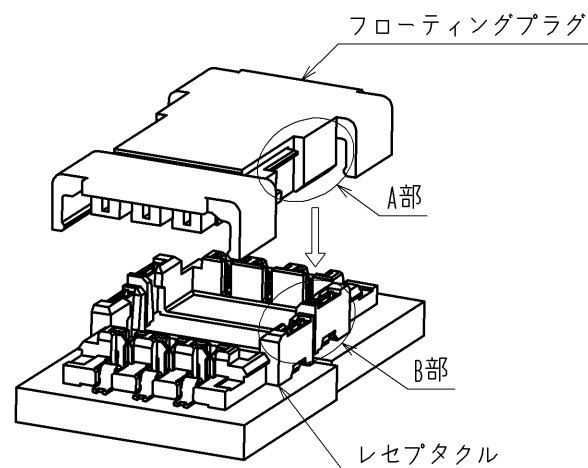


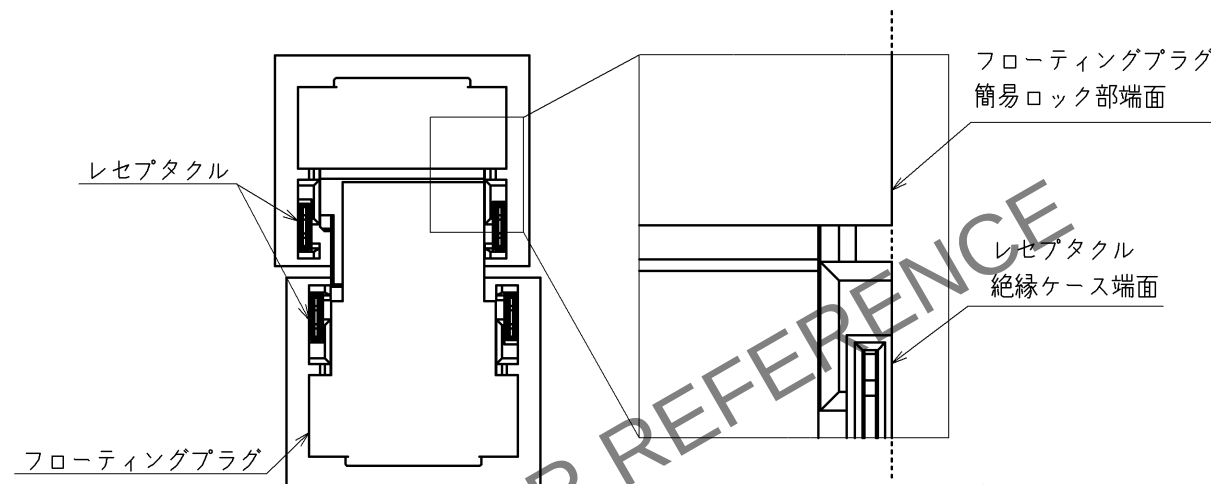
フローティングプラグ挿抜手順

【挿入】

1. フローティングプラグのA部を指でつまみ、レセプタクルB部を目標に位置決めします。



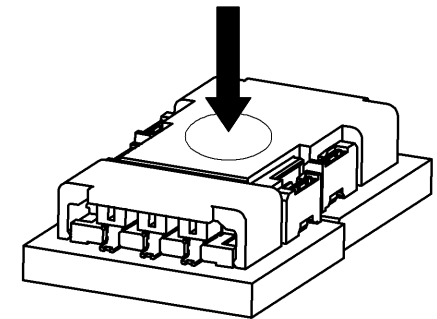
2. 対向するレセプタクルの上にフローティングプラグをセットし、位置決めを行います。
フローティングプラグ簡易ロック部端面とレセプタクル絶縁ケース端面が同一ライン上に並ぶように位置決めを行います。



注)位置決めせずに無理な嵌合をした場合、端子変形等の不具合を引き起こす可能性がありますのでご注意ください。

同一ライン上にある場合 OK 判定。

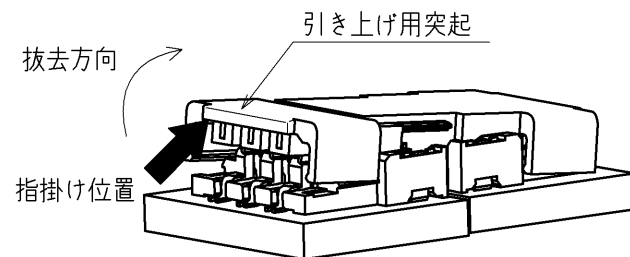
3. フローティングプラグの中央を押して挿入します。



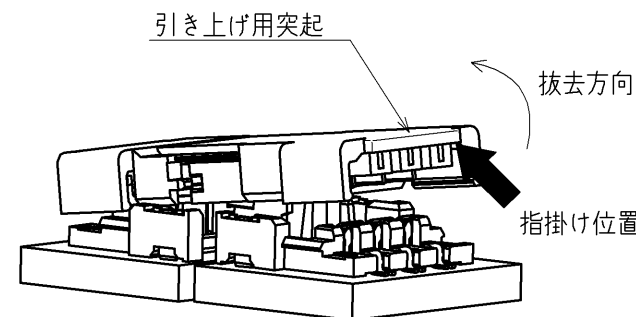
注)フローティングプラグの挿入は、レセプタクルに突き当たるまで押して下さい。

【抜去】

1. 引き上げ用突起に指を掛けて、上方向へ持ち上げて簡易ロックを解除して下さい。
なお、どちら側の引き上げ用ロックからも抜去可能です。
注)簡易ロックが外れるまでフローティングプラグ引き上げ用突起を持ち上げて下さい。



2. 一方のフローティングプラグ簡易ロックを抜去した後、反対側のフローティングプラグの引き上げ用突起に指を掛け、簡易ロックを外します。



HRS

図番: ADC3-330595-02
製品名: DF59-4P-2FC(50)
製品コード: CL667-0008-0-50

2/3

May.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

誤差吸収寸法について

フローティングプラグを使用した際の誤差吸収寸法を以下に示します。本寸法範囲内での
ご使用をお願いします。

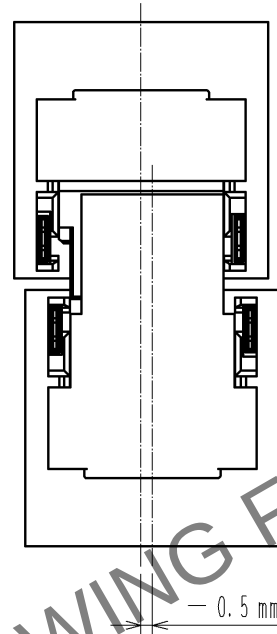
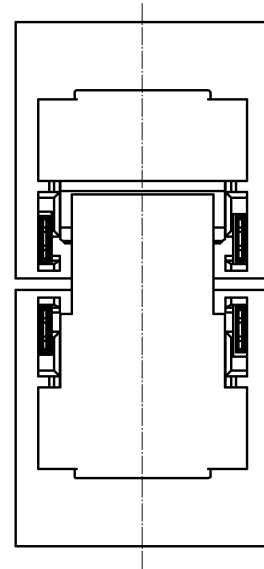
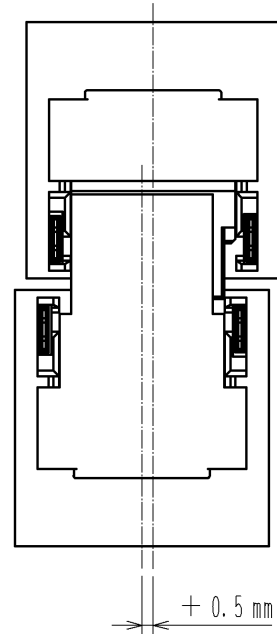
【 X軸嵌合 】

X軸方向のフローティング寸法を以下に示します。

■ X軸フローティング：+0.5mm

■ 通常嵌合

■ X軸フローティング：-0.5mm



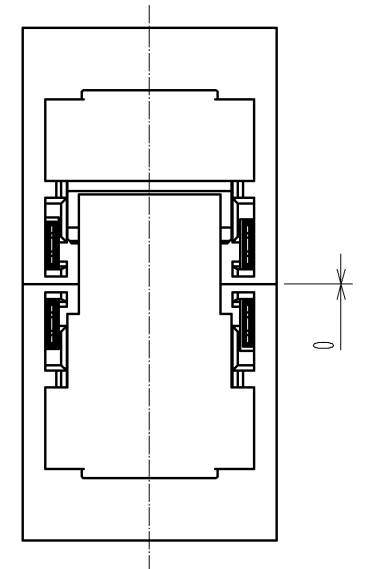
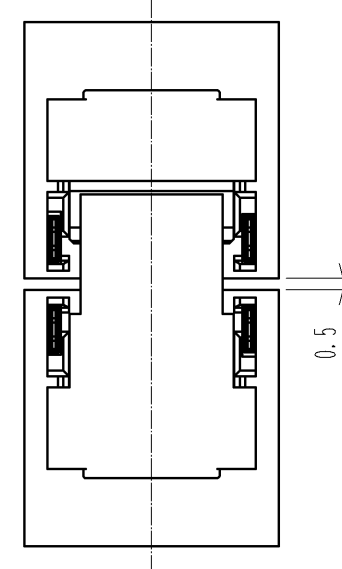
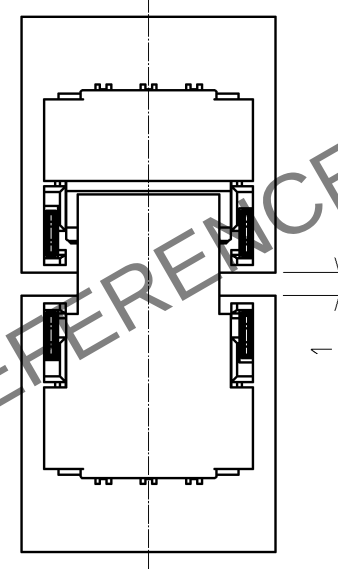
【 Y軸嵌合 】

Y軸方向のフローティング寸法を以下に示します。

■ Y軸フローティング嵌合：+0.5mm

■ 通常嵌合

■ Y軸フローティング嵌合：-0.5mm



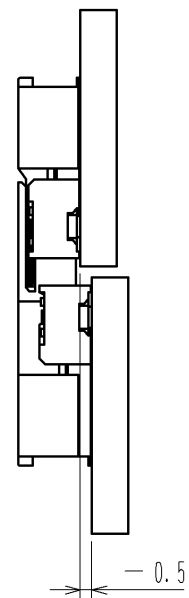
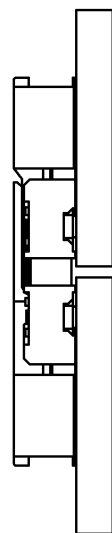
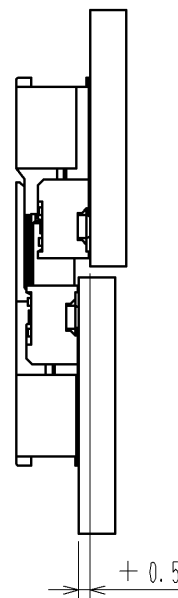
【 Z軸嵌合 】

Z軸方向のフローティング寸法を以下に示します。

■ Z軸フローティング嵌合：+0.5mm

■ 通常嵌合

■ Z軸フローティング嵌合：-0.5mm



HRS

図番： ADC3-330595-02
製品名： DF59-4P-2FC(50)
製品コード： CL667-0008-0-50

3/3